



どじょうのささやき

54号 2014.1月

発行 丸永建設株式会社

〒692-0023 島根県安来市黒井町1895-3

フリーダイヤル 0120-976-510
FAX (0854) 23-2348



平成二十六年 元旦



みなさまの心も暖も
暖かくなりりますように

～謹賀新年～

昨年は格別の御厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年はアベノミクスが功を奏したのか日本経済全体では上向いてきたとの観測もあるようですが、この山陰地方では急速に進む少子高齢化と人口減少に歯止めがかからず、なかなか明るい兆しが見えていないのが現状です。

そんな中でも地域に根ざし、ふるさとの発展に一役担えるような企業を目指し、丸永建設ならびに LOACH(ローチ)の社員一同取り組んでまいります。

地域そして地域の皆様に満足していただき、元気になっていただけるサービスを提供できるよう精進して参る所存です。何卒昨年同様のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成二十六年 元旦



丸永建設株式会社
代表取締役

永島 隆哉

LOACHIに新登場の「薪ストーブ」。ゆらめく炎を眺めていると、なんとも気持ちがほっこりしてきます。

十二月八日(日)、薪ストーブと音楽と美味しいものでゆつたり過ごすイベント『冬のローチまつり』を開催し、たくさんの方々にご参加頂いた皆様、ありがとうございました。ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。



↑薪ストーブの周りでおこなわれたサロンコンサート。



→恒例の『カラオケ歌謡ショー』。聴かせてくれます。

外のテントでは目玉の島根米「きぬむすめ」特売や、温かい食べ物の販売を行いました。店内では乳製品や手ごねパンの販売も行われ大変好評をいただきました。



感謝祭改め『冬のローチまつり』
を開催しました



↑今回初めて出店してくださった「キッチンきらり」さん。盛りだくさんのメニューが好評!



竜頭が滝に設置されている看板

名馬の名を冠した『池月酒造』

かつて池月酒造の近くで牛馬市が開かれた際に『池月』が源頼朝に見出されたという故事により命名された『誉池月』を主銘柄とする。



女性にも人気の『名馬の里 ピンク活性酒』は、邑南町産の酒米『五百万石』100%で造られる。赤色清酒酵母(桃色濁り酒用)の働きで日本酒度-40.0度という甘口の、ピンク色が美しい濁り酒となる。

池月酒造株式会社(末田酒店)

島根県邑智郡邑南町阿須那 1-3

Tel 0855-88-0008

Fax 0855-88-0346

e-mail : ikezuki@ohtv.ne.jp

その昔、轟く滝の下流に建てられたある農家で、一頭の子馬が生まれた。命がけでこの子馬を生んだ母馬は、病を患い、まもなく死んでしまった。母馬を失った子馬は、深い悲しみに切なく泣き続け、来る日も、

名馬「池月」の物語

ある日、ふと滝壺を覗き込んだ子馬は、その中に母馬の姿を見た。愛しさのあまり、飛び込んだ子馬は、その姿を水に映った自分の姿とも思わず追い続けた。それはやがて、子馬の泳ぎをすこぶる上達させたのであった。

頼朝公の秘蔵名馬に

時が流れ、成長した子馬は石見の国(現・羽須美村)牛馬市に連れて行かれることになった。その途中で、江川の対岸に連だつて行く

馬の姿を見、子馬は一声嘶くと、雪解けで水かさが増して川に飛び込み、対岸へあれよあれよという間に泳ぎついた。

この馬こそが、頼朝公の秘蔵名馬である「池月」、宇治川の先陣の「池月」であった。池月が名馬たるゆえんは「平家物語」にいきいきと描かれている。(「竜

今年は午年!!

島根の有名な馬といえば

名馬『池月』

源頼朝の愛馬で『平家物語』にも登場します。

※日本各地に伝説が伝わっています。

来る日も母馬をしたい滝のあたりをさまよい歩いていた。

ある日、ふと滝壺を覗き込んだ子馬は、その中に母馬の姿を見た。愛しさのあまり、飛び込んだ子馬は、



浮世の荒波を見事乗り切ろう。



販売価格 2,200万円
(土地、建物、消費税込み)
※カーテン、照明器具、エアコン、外構等合計約132万円相当のものをお付けします。

モデルハウスならではのオプションもいろいろ(カ

オープン以来、「外からは想像できないくらいゆったり」、「エアコン一台で快適なんてスゴイ」、「天然木の床が気持ちいい」と評判をいただいているモデルハウス『狭小敷地に建つオシャレで快適な家』を販売中です。

合います。

興味をお持ちの方はどうぞ一度ごらんください。また、そのような方をご紹介いただけだと喜びます。

あのモデルハウスを販売中です

「島根の名馬」と紹介しておいて言うのも何ですが、「名馬 池月」の伝承は

頭が滝 駐車場にある看板より)

「島根の名馬」と紹介しておいて言うのも何ですが、「名馬 池月」の伝承は

実は全国各地に伝説がある

島根以外にも宮城、岩手、群馬、東京、徳島、福岡など全国各地に残つていて、内容は多少違つたりしていますが、いずれも郷土の誇りとして語り継がれています。